

事務事業名		介護者疲労回復事業			会計	一般会計				
事業種別		政策			開始	1	終了			
課等名	介護高齢課		係等名	高齢者係						
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
	施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	要介護3, 4, 5の認定を受けた方を在宅で介護している介護者。				対象指標	指標名及び単位			24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	主たる介護者の介護による疲労を解消し在宅介護の負担を軽減してもらう。					要介護3, 4, 5の認定を受けた方を在宅で介護している介護者数。			1735
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らしている高齢者の割合					重度身体障害児者を在宅で介護している介護者数。			39
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	利用率 利用者実数/対象者数×100			5	4				
	成果指標	温泉施設等を利用した介護者数/入浴事業該当者			19	11				
	定性目標									
事業概要	重度要介護者等を常時介護している介護者の疲労を解消するため、あんま、はり、灸等の治療費の一部を、あるいは入浴施設利用時の費用の一部を助成する事業。二者択一 入浴利用券:500円*5枚 疲労回復マッサージ券:1500円*2枚									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 介護者疲労回復マッサージ券事業				1 マッサージ券利用者実数			1 63人		
	2 介護者リフレッシュ入浴事業				2 入浴延べ人数			2 833人		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		703	792	669	0					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		703	792	669						
人件費計(千円)②		0		129						
正規職員所要時間				36						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		703	792	798	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	従来からの利用者には好評だが、利用者数に大きな伸びは無い。 少ない予算で多くの介護者が手軽に疲労解消できている。									
改革改善の考え方	①問題点	介護の場を離れられない介護者は、制度を利用できない。								
	②改革提案	慰労短期入所制度と組み合わせた効果的な利用方法を周知する。								